

西区ボランティア活動情報紙

西ボラ・かわら

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jpホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

 予告

ボランティア入門編

～気軽に 知り合い たすけあう～

“自分だけの時間” “ゆとりの時間” の活用を考えておられる方にちょっとしたヒントにさせていただくために、ボランティア入門講座「ボランティア入門編～気軽に 知り合い たすけあう～」を開催します。

身近な住民同士のちょっとした手助けは心強く感じるもの。先ずは顔の見える関係づくりのためのきっかけづくりにチャレンジしてみませんか。

日程 10月31日(月)～11月21日(月) 10:00～12:00
毎週月曜日 (全4回)

内容 1回目「レクでつながるボランティア」(仮題) 公開講演
ひろしまレクリエーション協会 山野 節子 氏
2回目以降 ボランティア活動者の話、福祉体験(点字・手話・
アイマスク・車いす)、交流など

会場 西区地域福祉センター 3階

定員 30名(定員になり次第締切) ※1回目のみ50名

参加費 無料

共催 西区ボランティアグループ連絡会

西区ボランティアセンター利用者連絡会

西区社会福祉協議会



ボランティア募集

☆もみじ作業所・28年度クラブ活動の支援

活動日 9月15日(木)、10月27日(木)、
11月17日(木)、1月26日(木)
※いずれも13:00～15:00

活動内容及び場所

体育クラブ:ゴロ野球、ウォーキング支援
吉島体育館など

水泳クラブ:水中歩行訓練、自由行動の支援
広島市心身障害者福祉センターなど

音楽クラブ:リズム体操、カラオケ等の支援
もみじ作業所(吉島)など

文化部:陶芸・絵画などの支援
もみじ作業所

☆もみじ作業所・第23回作業所まつり

活動日 8月27日(土)

活動内容 午前:会場設営、荷物運び、ポップ書きなど
午後:仲間(利用者)の介助、出店の手伝い、
駐車場案内、美化係など

時間 ①10:00～12:00 ②13:00～21:00

③10:00～21:00 ④その他の活動可能時間

場所 もみじ作業所【中区吉島西2-1-24】

締切 8月8日(月)

※まつりの開催時間は15:00～20:00です。

交通費は自己負担をお願いします。

☆発達障害児保育ボランティア

ー市ボランティア情報センター募集よりー

活動日 9月9日(金)・9月23日(金)

10月4日(火)

活動内容 家族同士の情報交換の間、発達障害児(1～5
歳)の保育・見守り

時間 9:20～12:30

場所 西区地域福祉センター

募集人員 各日とも5名

交通費 一律1,000円

申込方法 開催日の10日前までに、氏名・住所・電話
番号をご連絡ください。

☆夢フェスティバル2016

活動日 9月18日(日)

活動内容 会場設営、出店の売り子、駐車場誘導係、
施設内美化、ステージ補助、遊びコーナー補
助、玄関受付、仲間(利用者)の付添

時間 ①午前のみ 9:00～12:00

②午後のみ 12:00～16:00

③終日 9:00～16:00

④上記以外で自分の都合のいい時間

場所 夢トピア・第3作業所、観音新町第1公園

募集人員 各日とも5名

締切 9月9日(金)

※交通費は自己負担をお願いします。

※駐車場を利用する方は事前にお知らせください。

ボランティアセンター今後の予定

☆第3回ボラ連・利用連合同会議

日時 10月24日(月)
13:30～15:30

場所 西区地域福祉センター4階
※日程が変更になりました。

☆西ボラ・かわらばん158号
11月発行予定

※掲載記事のご希望がありました
ら、発行の1か月前までにご相談
ください。

第30回西区福祉まつり会議等 の日程について

☆第1回全体会
7月25日(月)13:30～

☆第2回実行委員会
9月13日(火)10:30～12:00

☆第2回全体会
9月20日(火)13:30～

☆第30回西区福祉まつり
10月8日(土)10:00～16:00

抽選会15:15～16:00(終了予定)
当日は多くのボランティア
のご協力をお願いします。

☆西区福祉まつり振り返り会

10月18日(火)13:30～15:30

編集雑記

「情報が溢れている」と言われ
る現代ですが、ほしい情報はなか
なか身近になく、インターネット
を検索しようと思っても検索する
ための“ことば”に到達するまで
に時間がかかる。便利な道具をう
まく活用しきれない現実に直面し
ています。

本紙もボランティアに関心のある
方にほしい情報が一つでも届け
られるものにしたいと編集会議で
頭を突き合わせて考えています。

一緒にこの広報紙の編集にボラ
ンティア活動のひとつとして関わ
ってみたいと思われる方、一度見
学してみませんか。(M. H.)

この広報紙のすべての問合せ・申込

西区社会福祉協議会(和田・原田)

Tel 294-0104 Fax 291-7096

E-mail:

nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

活動報告1

ボランティア研修会「マイナンバー制度について」

講師の広島県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 土井敬子氏をお招きして学習をしました。
参加者が多く関心の高さを感じました。『3つの目的 ①国民の利便性の向上 ②行政の効率化 ③公平・公正な社会の実現。 公平・公正な社会の基礎として、将来の世代に社会保障を引き継ぐために導入します。』との謳い文句です。アレコレ導入することなく一日も早く利用できるよに進めていただけたらと思いますが、管理する側の職員の意識、システムの問題等々にとっても不安を感じています。住基ネットのこの舞にならないように、併せて卒倒しそうな多額の税金を使っている現状が無駄にならないようにと節に願うばかりです。
ボラ連代表 伊藤和子

活動報告2

「おりづる光と風まつり」に参加して～



私は 72 歳で金を稼ぐ仕事から撤退しました。今後は両親から託された健康な身体を資本にして、残された人生を、いままでお世話になった社会に何か恩返しできないものかと考え、今年 1 月より、今の活動に参加するようになりました。
今までは身体に障害をお持ちの方とは接する機会がありませんでした。
この度は皆さんが食事された後の食器の下洗浄の役目に挑戦しました。米ぬかで汚れた器を障害をお持ちの皆さんと共にキレイにしました。一緒にやりながら声かけをする中で、段々と目を輝かせて自分のできるようになって行く姿に接し、人はいいところを認めてもらうと言われなくても進んでできるものなのだ学びました。今後もいろんな活動に参加していい体験を積みしたいと思います。 男のつどい 亀井萬州男

活動報告3

手話入門講座

～受講者の声～

ただいま受講中

- ◆ 毎回あっという間の 2 時間、明るい先生と受講生の皆さんととても充実した時間です。「手話」は、きちんと伝える正確さはもちろん、自然体であること、表情や身体の動きも重要だということ、毎週勉強になります。 C. M
 - ◆ 仕事で、ろうあの方に接することがあり、筆談ではなく、人と人とで会話したいと思っていました。今回、広島市のお知らせチラシで、偶然講座を見つけ、さっそく電話しましたが、いざとなると続ける自信がなく、相談員の方に手話サークルや手話のことをいろいろ相談して、今回の講座を手話のきっかけにしようと思募しました。 小田 恵
 - ◆ 以前から興味がありましたが、今年子どもの受験が終わり、時間を取られることもなくなったので参加させてもらいました。手話を習うのは本当に楽しいです。これからも続けて、自分の世界を広げたいと思います。 糸賀
 - ◆ 職場の先輩から手話サークルへ誘われたのが始めるきっかけでした。何となくできたらいいなと。見える、聴こえるということが当たり前なのに私にとって聴こえないことがどれだけコミュニケーションや日常生活の支障をもたらすのかと考えていました。
しかし、手話を習い、盲ろうの方とのふれあいを通してコミュニケーションの幅の広さを知り、障害に対するイメージが変わり、自分自身の視野を広げるきっかけとなりました。手話を学ぶ時間ももちろん楽しかったです。 姫田真理
- ※講座の中で盲ろうの方の話を聞いたり、触手話でのコミュニケーション体験をしました。

突撃取材!!

音声訳ボランティアグループ ひいらぎの会



昨年 12 月より西区社会福祉協議会の広報紙の音訳をしている音声訳ボランティアグループ「ひいらぎの会」を、7 月 8 日（金）の定例会に編集委員の久保田と原田が取材しました。

「ひいらぎの会」は現在男性 2 名、女性 15 名の 17 名が会員です。この日は 12 名の参加でした。事前に取材依頼をしていたので、みなさん緊張されておられましたが、取材が活動内容に入ると、自信に満ちた声が溢れ、取材がスムーズに進みました。

第 2・4 金曜日の午前に定例会で自主勉強と講師による勉強を中心にスキルを磨き、社協の広報紙や視覚障害者団体等の広報誌の音訳やお話会で実績を積んでおられます。グループに分かれ全員が役割を持って活動し、「全員参加でやっています!!」との力強い言葉からも、お互いの活動を大切にされていることが伺えました。

お話会は、一言でも声を出せる雰囲気をつくること、歌を歌ってしっかり声を出すことを念頭に置いているとのこと。音声訳のボランティアだからこそ、声を出すことの喜びや醍醐味をご存じなのだ納得。

社協の広報紙の音訳テープや CD には、リスナーの声を受けて「ひいらぎコーナー」を設け、エッセイや川柳、音楽など録音しているそうです。きっとリスナーの方は毎回楽しみにしておられると思います。

リスナーの方の声やサロンに参加されている方の「また来てね」の声を励みに、楽しく活動されていることを肌にした 1 時間でした。ありがとうございました。

※社協の広報紙の音訳テープ・CD を希望の視覚障害のある方がおられましたら、社協までお知らせください。



ひいらぎの会
活動風景

イベント情報



第3回 ♪盲導犬ふれあいコンサートとミニミニ写真展

- 日程 8月28日(日)、29日(月) 11:00~16:30
会場 福屋広島駅前店 6階マルチ広場(南区松原町)
内容 1日目: 盲導犬の話やふれあい、マリンバ、アイリッシュハーブ、ピアノ演奏など
2日目: 盲導犬の話やふれあい、ドイツ楽器、オカリナ演奏など
入場料 無料
主催 盲導犬の理解をすすめるキキの会
☆ 29日 11:00 “チーム 白杖” (森井豊さん他 2名) による「白杖シグナルサインのお願い」の予定